

## ニュースリリース

日興アセットマネジメント株式会社

**「ワールドシリーズ・ファンド・プラットフォーム」を強化**

～ ヨーロッパおよびアジア地域での事業拡大に向け、ロンドンで統括責任者を採用 ～

日興アセットマネジメント株式会社は、イーフィン・デヴィット (Aoifinn Devitt) を6月1日付けでワールドシリーズ・ファンド・プラットフォーム事業統括責任者として採用することにいたしましたので、お知らせします。デヴィットは、日興アセットマネジメントグループ<sup>1</sup>が外部の資産運用会社を活用する「ワールドシリーズ・ファンド・プラットフォーム」事業の陣頭指揮を執り、同事業のヨーロッパならびにアジア地域への拡大を推進します。

「ワールドシリーズ・ファンド・プラットフォーム」の委託先は、米国・ピムコ社、米国・ウエリントン・マネージメント社、米国・JP モルガン・アセット・マネジメント社、英国・アッシュモア・インベストメント・マネジメント社、英国・ブルーベイ・アセット・マネジメント社、米国・フランクリン・テンプレトン・インベストメンツ社をはじめとして国内外40社を超え、運用資産残高は約2.4兆円にのぼります。日興アセットマネジメントグループは同プラットフォームを活用したファンドを、日興アセットマネジメントグループの国内外300社を超える販売ネットワークを通じ、日本をはじめ、オーストラリア、シンガポールの投資家の皆さまに提供しています。そのファンドには、新興国、インフラ産業、ヘルスケア分野など特定の地域や事業セクターに投資するものや、オルタナティブ投資や新興国を投資対象とする資産複合型ファンド、ヘッジファンドやREITに投資するファンドなどがあります。今後も委託先の拡大により商品をいっそう充実させていきます。

デヴィットは日興アセットマネジメントグループのロンドンオフィスを拠点に、外部委託先の調査・選定に関わる業務を統括します。ニューヨークとシドニーの調査部門や東京のチームと協働して、ヨーロッパならびにアジア地域における販売網の拡大、同事業の拡大を推進します。またマネージャー・オブ・マネージャーズの商品の開発にも従事していきます。

デヴィットは日興アセットマネジメントグループ入社以前、ケンブリッジ・アソシエイツやゴールドマン・サックスに勤務していたほか、外部委託先の調査・選定において豊富な経験を有しています。英国では資産運用会社シティ・ファイナンシャル・インベストメント・カンパニー<sup>2</sup>が擁する、アジアを投資対象とする運用資産残高約6,000万米ドルのマルチマネージャー・ファンドのサブアドバイザーを務めています。今回の就任と同時に日興アセットマネジメントグループは、シティ・ファイナンシャル・インベストメント・カンパニーから同ファンドのサブアドバイザーとして任命を受ける予定です。これにより、同ファンドも「ワールドシリーズ・ファンド・プラットフォーム」や日興アセットマネジメントグループの販売ネットワークを活用できるようになります。

日興アセットマネジメント ヨーロッパ リミテッド社長のチャーリー・メットカフは、今回の採用に関して、以下のようにコメントしています。「日興アセットマネジメントグループのグローバル運用体制は、優れた運用成果をご提供すべく、インハウス運用と『ワールドシリーズ・ファンド・プラットフォーム』を両輪に、社内外の運用力を駆使しています。『ワールドシリーズ・ファンド・プラットフォーム』は、世界中の優秀な運用会社と日興アセットマネジメントグループのアジアにおけるネットワークを繋ぐプラットフォームです。アジア地域

<sup>1</sup> 日興アセットマネジメント株式会社、海外子会社および海外関連会社の総称

<sup>2</sup> シティ・ファイナンシャル・インベストメント・カンパニー (City Financial Investment Company Limited) はロンドンに拠点を持つ資産運用会社で英国の金融サービス機構 (Financial Services Authority) の認可を受けています。

に拠点がない資産運用会社は日興アセットマネジメントグループのアジアにおける販売ネットワークを活用することにより、拡大し続ける投資家のニーズに応えることができるようになることから、『ワールドシリーズ・ファンド・プラットフォーム』が今後ますます発展していくと確信しています。デヴィットがチームに加わったことにより、現体制をよりいっそう強化していきます。」

デヴィットは以下のようにコメントしています。「これまでの経験やスキル、ネットワークを活かすことができる機会を与えて頂き、光栄に思います。アジアを代表する資産運用会社として、確固たる地位を築いているアジアにおける素晴らしい成長機会を、『ワールドシリーズ・ファンド・プラットフォーム』事業拡大のために最大限活用していきたいと思えます。」

以 上

## 投資信託に関する注意事項

### ■リスク情報

- 投資信託は、投資元金が保証されているものではなく、値動きのある資産(外貨建資産は為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、投資元金を割り込むことがあります。投資信託の運用による損益は、すべて投資者(受益者)の皆様へ帰属します。なお、投資信託は預貯金とは異なります。
- 投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なります。

### ■手数料等の概要

お客さまには、以下の費用をご負担いただきます。

<申込時、ご換金(解約)時にご負担いただく費用>

お申込手数料	上限4.20%(税抜4.0%)
換金(解約)手数料	上限1.05%(税抜1.0%)
信託財産留保額	上限1.0%

<信託財産で間接的にご負担いただく(ファンドから支払われる)費用>

信託報酬(年率)	上限2.9975%(税抜2.95%)
----------	--------------------

一部のファンドについては、運用成果等に応じて成功報酬をご負担いただく場合があります。

その他費用 組入有価証券の売買委託手数料、監査費用、借入金の利息、立替金の利息など

※その他費用は、運用状況により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。

※上記手数料などの合計額は、投資家の皆様がファンドを保有される期間などに応じて異なりますので、表示することができません。

※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

### 《ご注意》

- 手数料等につきましては、日興アセットマネジメントが運用する投資信託のうち、徴収するそれぞれの手数料等における最高の料率を記載しております。(当資料作成日現在)
- 上記に記載しているリスク情報や手数料等の概要は、一般的な投資信託を想定しており、投資信託毎に異なります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

### ■その他留意事項

- 当資料は、日興アセットマネジメントが『ワールドシリーズ・ファンド・プラットフォーム』についてお伝えすることを目的として作成した資料です。
- ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリングオフ)の適用はありません。
- 投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象とはなりません。
- 投資信託をお申込みの際には、投資信託説明書(交付目論見書)などを販売会社よりお渡しますので、内容を必ずご確認の上、お客さまご自身でご判断ください。

## 日興アセットマネジメントグループについて

日興アセットマネジメントグループ\*は、アジア・オセアニア地域を中核として展開する「アジアの資産運用会社」で、運用資産残高約 13 兆円\*\*を有します。1959 年の設立から半世紀以上にわたり、個人投資家のみなさまには多様な金融商品を、年金基金や事業法人などの機関投資家のみなさまには付加価値のある高品質な運用サービスを提供しています。日興アセットマネジメントグループは、銀行や証券会社、ゆうちょ銀行など国内の販売チャネルと、海外に広がる販売チャネルをあわせて、アジア・オセアニア地域で最大規模の 300 社超の販売ネットワークを通じてお客さまに投資信託を提供しています。主に日本株式や債券、不動産投資信託(REIT)に投資する自社運用のファンドに加え、世界の優れた運用会社の運用力を活用する「ワールドシリーズ・ファンド・プラットフォーム」により、お客さまのニーズに合った幅広い商品をご提供しています。

1999 年に国内初の社会的責任投資(SRI)ファンドを設定したほか、国内の資産運用会社として他に先駆けて ISO14001(環境マネジメントに関する国際標準規格)の認証を 2001 年に取得するなど、社会的責任活動に積極的に取り組んでいます。また、リップラー・ジャパン、アジアインベスター、R&I などの外部評価機関から、権威ある賞を受賞しています。

日興アセットマネジメントグループが擁するネットワークは、東京本社をはじめ、シンガポール、香港、マレーシア、中国、オーストラリア、ニュージーランドとアジア・オセアニアの 7 つの国・地域に広がっており、地域ごとに現地の特性に応じた経営を展開する「マルチ・ローカル戦略」を実践しています。ロンドンならびにニューヨークにもオフィスを構え、米国・欧州ならびに中東で投資家のみなさまにサービスを提供しています。なお中国では国内・海外企業による合弁資産運用会社としては最大級である融通基金管理有限公司の株式の 40%、マレーシアでは主要な独立系資産運用会社であるホワン・インベストメント・マネジメント Berhad の 30%、ならびにイスラム系資産運用会社のアジアン イスラミック インベストメント マネジメント Sdn. Bhd.の 51%を保有しています\*\*\*。

\*日興アセットマネジメント株式会社、海外子会社および海外関連会社の総称

\*\*日興アセットマネジメント株式会社および海外子会社の連結運用資産残高(投資助言を含む)の 2012 年 3 月末現在のデータ

\*\*\*2012 年 3 月現在のデータ

### 日興アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 368 号

加入協会: 社団法人投資信託協会、社団法人日本証券投資顧問業協会